



平成29年9月1日
緑の家保育園

やっと梅雨明け宣言がなされと思いきや秋の様に涼しかった日もあった8月ですが、プールや沐浴など水遊びを楽しく安全に実施する事ができました。また普段はできない里帰りや旅行など夏休みの思い出もたくさんできたのではないかとおもいます。

今年は手足口病が全国的にも大流行し、緑の家でも(23)名、職員も(1)名かかりました。感染症には今後も注意し拡大を防いで行きたいと思えます。また、風邪や原因がわからない高熱を出す子ども出てきています。夏の疲れも出やすくなる時期なので、ゆっくりお風呂に入り、たっぷり睡眠をとるなどして体調を崩さないように気をつけていきましょう。



防災週間 (8月30日～9月5日)

9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。

また、お子さまにも火事や地震が起こったらどのように行動すべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れるなど、日頃から繰り返し話し、緊急時に備えるようにしましょう。緑の家でも月に1回、さまざまな災害等を想定して避難訓練を実施していますが、ご自宅でもご家族で万が一の場合、どうするのか話し合っておきましょう。

おうちの中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。事故を防ぐために、確認をしてみましょう。

- ・子どもの手の届く場所に置いてはいけない物
(薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かい物など)
- ・踏み台になる物はベランダに置かない
- ・コンセントなどをいたずらできないようにする
- ・遊び食べに注意する(食べ物が喉に詰まることがある)
- ・浴室には子ども1人では入れないよう工夫する



〈非常時の持ち出し品の準備〉

リュックの中には非常時の持ち物を詰めておきましょう。

〈避難する場所〉

避難場所がどこなのか、そこまでの経路を確認しておきましょう。

〈地震で倒れやすい物がないか〉

棚の上に置いてある物は下ろし、倒れそうな物などは固定するなどの工夫をしましょう。

〈家族がはぐれた場合の連絡方法〉

はぐれた時の待ち合わせ場所や緊急連絡先はいつも身に付けるようにしましょう。



《保健室からのお願い》

新しい医療証がお手元に届きましたら、
コピーをして9月中に提出をお願いします。



現在お預かりしている医療証の有効期限は9月いっぱいです。園での緊急時の受診の際に必要なになりますのでコピーの提出を出来るだけ早めにお願いたします。また、現在お預かりしている医療証のコピーは、個人情報となりますので、園で責任を持ってシュレッター処分させていただきます。

ホクナリンテープを貼用している時はお知らせ下さい。



救急の日

9月9日は救急の日です。

ご家庭に救急箱はありますか？
お子さまがけがをしたり、具合が悪くなった時にすぐに使えるように準備をしておきましょう。

- 中身を点検しておきましょう。
(薬、ガーゼ、テープ、爪切り、ピンセット、ばんそうこう、体温計、脱脂綿、綿棒、包帯、はさみ、は入れておくと便利です)
- 薬の使用期限は1年に1度は確認しましょう。
- 消耗品は使ったら買い足しておきましょう。



秋は薄着の服装で

9月も後半になると肌寒く感じる朝が増え、つつい子どもに厚着をさせたくなくなります。しかし、本格的な寒さを迎える前のこの時期に薄着の習慣を付けておけば、かぜを引きにくい体になります。外気を肌で直接感じることで自律神経が整い、病気への抵抗力が高まるからです。

“大人より1枚少なめ”を目安に、薄手の衣服を重ねるなどして、じょうずな体温調節を行いましょう。



〈爪切り〉

爪切りは嫌がる子が多いですが、爪切りだけでなく爪やすりを使用して頂く方法も有効です。本人だけでなく周りのお友達を傷つけないためにも爪切り・爪やすりかけをお願いします。